B7FH-A018-01

［日本語］

PRIMERGY N4000 取扱説明書
制限/留意/追記/訂正事項

このたびは、弊社のPRIMERGY N4000をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
本サーバに添付の『PRIMERGY N4000 取扱説明書』(P3F1-1170-01)に追記・訂正等がございましたので、下記のとおり追記または訂正させていただきます。

平成14年5月
富士通株式会社

【制限・留意事項】

1. **POST中のキーボード操作について**

本サーバにおいて、POST(Power On Self Test)中に、「Legacy Keyboard Detected」が画面に表示されるまでは、キーボード操作は行わないでください。「Keyboard Error」と表示される場合があります。ただし、BIOSセットアップユーティリティを起動するために、【F2】キー(「Press <f2> to enter Setup」が表示された際)を押下する操作は除きます。

2. **System Event Log(SEL)について**

本サーバにおいて、SEL に以下のセンサのログが残る場合があります。その場合、ログの内容を確認し、以下の条件に当てはまれば問題がありませんので、運用をお続けください。

■センサ名・センサ番号

・Temperature #0x25～26

状態	イベント詳細
検出	Lower Non-critical - going low. **Trigger Reading = 0x00xx**. Trigger Threshold = 0x0A. Asserted Event. Lower critical - going low. **Trigger Reading = 0x00xx**. Trigger Threshold = 0x0A. Asserted Event.

→Lower critical及びLower Non-criticalイベントが同時に発生し、
かつTrigger Readingの値が、0x0000の場合

・Slot/Connector #0x39～40

状態	イベント詳細
検出	Slot Power is Off. Asserted Event.
復旧	Slot Power is Off. Deasserted Event.

→全てのケース

注) OSからのリブートを行った場合、毎回SELにログされます。
SELが一杯になった場合，POST終了後に，以下のメッセージが表示されますので、
SEL Viewerを使用してSELの内容をご確認の上、SELのクリアを行ってください。

メッセージ:
“84FF System Event Log Full.”

3.Windows Advanced Server, Limited Edition 運用時のシステム時刻についてのご注意

本サーバで Windows Advanced Server, LE を運用中に、時計精度の誤差が従来 OS より大きく、Windows のシステム時刻が遅れる場合があります。対処方法等の詳細は、N4000 インストール説明書の留意事項をご覧ください。

4. 内蔵バッテリ交換時期についてのご注意

本サーバの内蔵バッテリは 2 本の電源ケーブルをコンセントに接続しない状態が続いた場合、約 2 年で交換時期となります。また、スケジュール運転や配電盤による夜間電源切断等で AC 電源が供給されない期間が計 2 年を超えてしまう場合も同様となります。例えば、一日当たり 8 時間(16 時間 AC 電源が切れている状態)のご使用の場合、約 3 年で交換時期となります。
交換時期となった場合、CMOSに保存された設定内容が消えてしまう場合がありますので、設定はあらかじめN4000取扱説明書の「B.1.コンフィグレーションシート」へ必ず記入してください。
なお、バッテリの交換時期となった場合でもAC電源が供給し、BIOS再設定操作を行うことで一時的にご使用を継続することができます。
バッテリが交換時期となってしまった場合は、担当保守員までご連絡ください。
また、保守サービス契約を結ばれていないお客様はバッテリの交換は有償となります。

5. CPU ステッピング混在時の POST メッセージについてのご注意

本サーバにおいて、CPU 増設オプションを搭載した際に、POST 終了後に以下のようなメッセージが表示される場合がありますが、注意として出力されるもので動作上全く問題ありませんので、そのままご使用ください。

メッセージ:
“8193 CPUID, Processor Stepping are different.”

【追記・訂正事項】

1. BIOS セットアップメニューについて(関連ページ P59〜P82, 及び P187〜P189)(訂正)

BIOS メニュー内の以下の項目について訂正いたします。

[Advanced] メニュー

設定項目			訂正内容
IDE Configuration	Hard Disk Pre Delay		削除
Chipset Configuration	PCI Slot 3,4&5 PCI Slot 6,7&8 PCI Slot 9&10		設定値変更 [66MHz]→**[Auto]** 変更禁止
	WXB Bus Spd Auto Select		項目追加 **[Enabled]**, [Disabled] 変更禁止
	BERR to BINIT promotion		項目追加 **[Enabled]**, [Disabled] 変更禁止
	CPU Work Arounds	CPU Work Arounds - E14 Work Arounds ↓ CPU Work Arounds E14	項目変更 **[Enabled]**, [Disabled] 変更禁止
	Memory Related Items	Defective DIMM Mapout	削除
	Event Log Configuration	Enable BERR Enable SERR Enable PERR Enable BINIT Enable HostBus DATA ERROR Enable HostBus ADDR PARITY	削除

2. Windows Advanced Server, LE の日本語サポートについて(関連ページ P10, 及び P172〜P175)(訂正)

本サーバでサポートされている Windows Advanced Server, LE1.1(日本語版)からキーボード操作も日本語配列でのご使用が可能です。ただし、Windows Advanced Server, LE1.1 が起動する前は、英語配列でのご使用となります。

3. 拡張 RAM モジュールの取り付け／取り外しについて(関連ページ P116)(訂正)

「**■拡張 RAM モジュールの取り付け／取り外し**手順」の内容を以下のように訂正します。

誤：

５．メモリカバーの取り付け／取り外しをします。（削除）
拡張 RAM モジュールを取り付けるスロットに実装されているメモリカバーを取り外します。・・・・

→　メモリカバーは、実装されていません。[手順５]は、スキップしてください。